



日時 2022年2月19日(土) 9:30~12:00
場所 オンライン開催 Zoom

事前申し込みフォームはこちらから <https://ws.formzu.net/dist/S50111371/>

参加
自由

参加
無料



ISHIKAWA FUTURE CONFERENCE

石川未来会議

未来テーマ「2050年における石川県の、人口100万人。」
に対する、学生の、学生による、学生のための諮問会議。

Advisory council for the future theme "Keep 1 million in 2050"
of the student, by the student, for the student.

ゲスト



安居 知世 氏
石川県議会議員、石川県議会副議長
金沢市出身。大学卒業後、日本航空㈱に入社。2003年4月金沢市議会議員に初当選。2期務めた後、2011年4月に石川県議会議員に初当選。現在3期目。



佐無田 光 氏 金沢大学人間社会研究域経済学経営学系教授、先端観光科学研究センター長
専門は地域経済学、地域政策論。2002年金沢大学経済学部講師、2013年人間社会研究域教授、現在に至る。環境と地域経済、持続可能な地域発展が専門。



長田 哲也 氏
石川県議会議員、厚生文教委員会副委員長
金沢市出身。大学卒業後、北陸放送㈱[MR0]に入社。元アナウンサー。2019年4月石川県議会議員選挙の金沢市選挙区でトップ当選。



高橋 美乃梨 氏
(一社)はぐネット代表理事
子育てしながら直面した地域課題を解決するため地元企業や行政と協働し数々の事業を展開。2020年から野々市市市民活動コーディネーターも務める。

2022
年度

プロジェクト
メンバー
大募集!

大学・高専、学年の垣根を取り払い、新たな出会いと新たな価値観、就職活動に華そえる石川未来プロジェクトに参加しませんか?
詳しくは裏面大学コンソーシアム石川事務局まで。

■主催



公益社団法人
大学コンソーシアム石川

■後援 石川県

このイベントは、大学コンソーシアム石川が実施する地域連携事業『石川未来プロジェクト』の企画です。未来テーゼ『2050年における石川県の、人口100万人。』に結集した学生17名3チームによる提言とディスカッションを行います。ぜひ、学生が集うプロジェクト型授業の成果をご視聴ください。

Program

9:30 **開会** (大学コンソーシアム石川 地域連携専門部会 部会長 山岸 邦彰)

9:35 **取り組み紹介** (石川県企画振興部企画課 課長 嶋田一哉)

『石川県の人口減少対策』

石川県の人口の将来展望と、自然減・社会減の両面で対策を進めている取組を紹介します。

10:10 **提言とディスカッション** (進行: 石川工業高等専門学校 建築学科 道地 慶子)

2021年度石川未来プロジェクトに参加した3チームによる『未来テーゼ』に対する答申を、石川県を代表するオーソリティに提言し、オーソリティと学生が活発なディスカッションを行います。

チームA: 子供はみんなで育てる未来の宝

チームB: アートが創る石川の未来

チームC: これからのまちづくり

11:40 **総括**

3チームとのディスカッションを通してのご示唆をオーソリティ、および来場者様から一言いただきます。

11:50 **閉会** (大学コンソーシアム石川 地域連携専門部会 副部会長 真田 茂)

2021年度 石川未来プロジェクト チーム紹介

チームA KoSMOS



私たちのチーム・KoSMOSは建築、情報工学、看護、医薬保健、国際文化といった専門分野をそれぞれ持っている学生が集まりました。大学や学部、年齢、立場の異なる5人が意見を出し合い、新たな価値観の創出に取り組みました。私たちが未来テーゼの解決を行うために「子供はみんなで育てる未来の宝」と位置づけて、KoSMOSならではの提案をします。キーワードは「近」。発表をお楽しみに！

チームB アートフル



私たち「アートフル」は、アート・芸術をキーワードとしてこのミッションにチャレンジしました。珠洲市で開催された奥能登国際芸術祭において、参加者に「芸術祭のまち珠洲市に移住する可能性」について聞きとり調査をしました。また、市の担当者や移住者にもインタビューを行いました。さらに、芸術家を目指す若者が学ぶ石川県・金沢市においてアート作品市場を作り、アーティストが移住・定住する可能性を検討しました。

チームC みどりのまち



私たちのチームでは「みんなが安心して暮らせる石川県」をテーマに活動してきました。具体的な活動内容は、石川県に住むことについて大学生・社会人を対象としたアンケート調査の実施、石川県内の企業・自治体への取材、メンバーによる石川県の魅力のSNSでの発信などです。これらの活動を通じて石川県の魅力と課題があきらかになりました。成果報告会では「これからのまちづくり」について発表します。